

令和4年度「調布市防災教育の日」の実施結果（概要）について

1 実施日・場所 令和4年4月23日（土）

市立全小・中学校28校，大町スポーツ施設（市統一テーマ訓練のみ）

2 事業概要等

(1) 事業概要

時間	学校教育活動(例)	市統一テーマ訓練 「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」
8:45		
9:15	1校時 防災啓発講話	市職員・地域の方集合 ・自己紹介 ・一日の流れの説明 等
9:30		
9:45	2校時 「命」の授業	避難所開設訓練
10:15		
10:45	3校時 安全指導	
11:00	避難訓練 ・校庭への避難 ・講評(校長・消防署員)	
11:20	下校	
12:20		意見交換
13:00		片付け・消毒, 終了連絡
13:30		解散

(2) 学校教育活動

ア 「命」の授業・防災啓発講話

児童・生徒に命の尊さや「自らの命は自らが守る」意識を高める「命」の授業」を実施しました。また，調布消防署員及び国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所職員による，水害・地震をテーマした防災啓発講話（録画）や，東日本大震災の被災地等の講師による，実体験に基づく防災啓発講話を実施しました。

イ 避難訓練

全学年一斉に避難訓練を実施し，校庭への避難を行いました。

(3) 市統一テーマ訓練「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」

訓練テーマを「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」と題し，避難所開設時に各学校避難所に参集する市職員及び地区協議会等の地域の方との協働により，令和元年台風19号における避難所開設時の課題や感染症対策を踏まえた訓練を実施しました。

【訓練内容】校門の開錠方法の確認，総合案内・ペット避難場所の確認，建物利用調査・体育館の開錠方法の確認，避難所利用計画図を用いた図上訓練，応急給水訓練，体育館における感染症対策を踏まえた避難所開設・受付訓練，避難所運営本部（教育会館）との通信訓練等

【訓練参加者数】851人（市職員510人・教員52人・地域住民289人）

3 感染症対策について

- (1) 学校教育活動（「命」の授業・防災啓発講話）は、保護者・地域の方への公開を中止しました。また、避難訓練後の保護者への引取訓練についても中止しました。
- (2) 市統一テーマ訓練「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」は、避難所体験（小6児童・中3生徒とその保護者）を中止しました。また、訓練の場所は、体育館・校舎外回りに限定したうえで、児童・生徒との動線を分離して実施しました。

4 当日の様子

(1) 学校教育活動（「命」の授業・防災啓発講話、避難訓練）

◆消防署による VR 被災体験（染地小学校）



◆東日本大震災の復興に尽力された方による講話（第八中学校）



◆校庭への避難訓練（杉森小学校）



◆校庭への避難訓練（第四中学校）



(2) 市統一テーマ訓練「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」

◆感染症対策を踏まえた避難スペース設置訓練

（1区画：1.8m×1.8m）（杉森小学校）



◆応急給水訓練（杉森小学校）

